

アフリカ9ヶ国から12名の研修員が 帰国後のアクションプランを発表！！

国際協力機構(JICA)北陸センターは、小松市国際交流協会(KIA)の協力の下、8月30日から9月11日までの約2週間、9ヶ国(エジプト、リベリア、マラウイ、ナイジェリア、ルワンダ、スーダン、南スーダン、タンザニア、ウガンダ)から12名の研修員を招聘し、石川県内で青年研修(*)を実施しています。

今回来日している研修員は、各国関係省庁及び関係機関の職員や職業訓練校等の教員で、アフリカの職業訓練分野において将来の活躍が期待される若手人材です。

研修期間中は小松市を拠点に、講義や視察を通して日本や石川県における職業訓練に対する施策・制度や支援体制等について学び、また、小松市内の民間企業や教育機関を訪問し、人材育成の取組や技術専門教育についても学んできました。

☆日程:2018年9月11日(火)

場所:こまつまちづくり交流センター

内容:アクションプラン発表 9時00分~12時00分

12時50分~14時30分

閉講式 15時15分~15時45分

当機構は、SDGs(持続可能な開発目標)の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標4の“質の高い教育をみんなに”を主な目標に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



本研修につきまして、取材・報道方、よろしくお願ひいたします。

詳しい日程につきましては、添付資料をご覧ください。

なお、研修時間・実施場所は予定なく変更になる可能性がありますので、必ず事前にご連絡ください。

別添: 日程表

【本件に関する問い合わせ先】
(独) 国際協力機構北陸センター (JICA北陸) 名村 TEL 076-233-5931 e-mail : Namura.Kinya.2@jica.go.jp

*開発途上国の青年層を対象に、それぞれの国で必要とされている分野における日本の経験、技術を理解する基礎的な研修を行い、将来の国づくりを担う人材の育成に協力する事業です。